

2025年度 心理学演習1・3 年間予定表

2025/01/12

※メール/アナウンスメントからの連絡に注意すること。 ※本科目を受講の際には、心理統計学1、心理学演習2で利用しているデータ保管用メディアを通年に渡って持参すること。

※本予定表は対面授業の場合の予定であるが、新型コロナウイルス感染症などの社会状況によっては遠隔授業に変更される可能性がある。

春 期（心理学演習1）					
月 日	時 間	場 所*	シラバス記載テーマ	教 員	備 考
4月14日（月）	全班 13:10～15:10 （終了時刻は予定）	128	第1回：演習概説	心理学コース 教員全員	演習の位置づけ：日野泰志（13:10～14:10）・班分け・連絡係決定 心理学コース教員（担当教員含）の紹介（14:25～）
4月21日（月）	全班 13:10～14:40 14:55～15:55	128	第2回：レポートの書き方 実験「鏡映描写」の解説	片平建史 神前裕	レポートの書き方 鏡映描写実験の解説
	全班 16:05～18:05	AE班 128 BF班 333/4 CG班 335/6 DH班 未定	データ収集	阿部哲理(AE班) 吉田暁(BF班) 岡本悠子(CG班) 瀧川諒子(DH班)	レポート提出 ：鏡映描写レポート（レポートAとする）は、WordファイルをWaseda Moodle上へ5月5日（月）12:30までに提出。また、それを印刷したものを5月12日（月）の授業に持参すること。ネット接続の問題などで提出できないことのないよう、早めに提出することが望ましい。
4月28日（月）	ABCD班 13:10～15:55 EFGH班 13:10～15:55	34号館 356 34号館 357	第3回：コンピュータ実習	瀧川諒子 吉田暁	コンピュータを使用したレポート作成の基礎技能の習得を目標とする。 鏡映描写実験データを用い、訂正版（レポートB）作成のための資料を作成する。
5月12日（月）	全班 13:10～16:25	128	第4回：論文の書き方	片平建史	論文の書き方：論文に何を書くのか、如何に書くのかの解説および簡単な演習。レポート自己訂正法の学習。データ解析結果を含めたレポートの書き方の具体的例を提示する。 レポート提出 ：授業の内容を基に、自己訂正したレポート（レポートBとする）をWaseda Moodle上へ5月19日（月）12:30までに提出。また、それを印刷したものを5月19日（月）の授業に持参すること。
5月19日（月）	EFGH班 13:10～14:40 ABCD班 14:55～16:25	AE班 128 BF班 333 CG班 334 DH班 335/6	第5回：鏡映描写実験を振り返る / 実験法概論	阿部哲理(AE班) 吉田暁(BF班) 岡本悠子(CG班) 瀧川諒子(DH班)	鏡映描写実験ではどんな実験仮説を検討したかったのか？ 鏡映描写実験の問題点を指摘し、各自で実験計画を考案する。 独立変数、従属変数、剰余変数の概念的理解とその具体的実験への変換を考える。 実験とは何か。利点、欠点、限界点。
5月26日（月）	全班 13:10～15:40	128	第6回：統計的仮説検定1	阿部哲理	統計的仮説検定の一般理論、基本的な考え方
6月2日（月）	全班 13:10～16:25	128	第7回：統計的仮説検定2	阿部哲理	t検定と分散分析（実験計画法） レポート提出 ：返却されたレポートBに対するコメントを基に、自己訂正したレポート（レポートCとする）を提出。締切6月16日（月）12:30

*場所：128→32号館1階128教室 333、334、335、336→32号館3階333、334、335、336教室

月 日	時 間	場 所*	シラバス記載テーマ	教 員	備 考
6月9日(月)	ABCD班 13:10~14:10 EFGH班 14:40~15:40	34号館 357	第8回:インターネットによる 文献検索と研究倫理	片平建史	文献検索と研究倫理について演習を行う。
6月16日(月)	全班 13:10~16:25	128	第9回:観察法1	新屋裕太	観察法に関する導入的講義。ビデオを使って幼児の母子交流場面の観察を体験する。自由記述と母子の行動の再構成。自身のPCを持参すること。
6月23日(月)	全班 13:10~16:25	128	第10回:観察法2	新屋裕太	ビデオを使って幼児の母子交流場面の観察を体験する。行動カテゴリと信頼性。自身のPCを持参すること。 レポート提出 : 締切6月30日(月) 12:30
6月30日(月)	AB班 13:10~15:10 CD班 15:40~17:40	333/4	第11回:実験「記憶」	吉田暁	現象に関する説明とコンピュータによる実験 レポート提出 : 締切7月7日(月) 12:30
	EF班 13:10~15:10 GH班 15:40~17:40	335/6	第11回:実験「反応時間」	山本浩輔	
7月7日(月)	EF班 13:10~15:10 GH班 15:40~17:40	333/4	第12回:実験「記憶」	吉田暁	現象に関する説明とコンピュータによる実験 レポート提出 : 締切7月14日(月) 12:30
	AB班 13:10~15:10 CD班 15:40~17:40	335/6	第12回:実験「反応時間」	山本浩輔	
7月14日(月)	全班 13:10~14:40	128	第13回:観察法、記憶、反応時間を振り返る 観察法 (新屋裕太)		観察法に関する振り返りを行う。配布した資料等を持参すること。
	AB班 CD班 EF班 GH班	場所は備考を参照	14:55~16:25 Discussion 記憶 (吉田) AB 記憶 (瀧川) CD 反応時間 (山本) EF 反応時間 (阿部) GH	16:40~18:10 Discussion 反応時間 (阿部) AB 反応時間 (山本) CD 記憶 (瀧川) EF 記憶 (吉田) GH	実験ではどんな実験仮説を検討したかったのか? 実験の問題点を指摘し、各自で実験計画を考案する。独立変数、従属変数、剰余変数の概念的理解とその具体的実験への変換を考える。 吉田先生: 333/334, 瀧川先生: 335/336 山本先生: 未定, 阿部先生: 128
*場所: 128→32号館1階128教室 333、334、335、336→32号館3階333、334、335、336教室				教 員	備 考
7月21日(月)	前半 EF班 13:10~13:55 GH班 14:10~14:55	128	第14回:各種供覧「動物実験」	神前裕	時間と場所については変更可能性あり。メールやアナウンスメントにも注意すること。 動物実験に関する供覧を行う。 生理実験に関する供覧を行う。
	ABCD班 13:10~14:55	335/6	第14回:各種供覧「生理実験」	田中雅史	
	後半 AB班 15:25~16:10 CD班 16:25~17:10	128	第14回:各種供覧「動物実験」	神前裕	
	EFGH班 15:25~17:10	335/6	第14回:各種供覧「生理実験」	田中雅史	

秋 期 (心理学演習3)

月 日	時 間	場 所*	シラバス記載テーマ	教 員	備 考
10月6日(月)	ABCD班 13:10~14:10 EFGH班 14:40~15:40	34号館 356	第1回:調査法概論	岡本悠子	調査とは何か。利点, 欠点, 限界点。実験法との比較。
10月13日(月)	全班 13:10~17:40	128	第2回:精神物理学的測定法実習「ミュラーリア錯視」	岡本悠子	「ミュラーリア錯視」の実験等を行いながら、代表的な精神物理学的測定法を体験する。 実験では、333、334、335/6 教室も使用する。 レポート提出 : 締切10月27日(月) 12:30
10月20日(月)	全班 13:10~16:10	128	第3回:検査測定法実習	藤野京子	講義:性格を測るとは?概論・性格検査 演習:YG性格検査実施と採点
	EFGH班 16:25~17:10 ABCD班 17:25~18:10	AE班 128 BF班 333 CG班 334 DH班 335/6	第3回:「研究を体験する」に関するガイダンス	山本浩輔(AE班) 田中雅史(BF班) 阿部哲理(CG班) 岡本悠子(DH班)	12月1日より始まる「研究を体験する」の準備をこの週より開始する。各班で話し合いの上、実験法、調査法、観察法の方法を用いた研究テーマを1つ決め、10月27日(月)12:30までに助手宛メールで提出する。担当教員の割り当てを後日発表するので、その発表に基づき、班ごとに具体的な研究計画を立て、12月1日の授業までにまとめておくこと。詳細は授業内で説明する。
10月27日(月)	全班 13:10~17:10	128	第4回:尺度構成法実習	阿部哲理	尺度構成法 講義:心理尺度を作る 演習:概論・テーマの決定(班別)
*場所:128→32号館1階128教室 333、334、335、336→32号館3階333、334、335、336教室				教 員	備 考
11月3日(月)	全班 13:10~15:10	128	第5回:検査測定法実習	藤野京子	基本的なデータ解析実習と講義 レポート提出 : 締切11月17日(月) 12:30
11月10日(月)	全班 13:10~18:40	128	第6回:尺度構成法実習	阿部哲理	尺度構成法 質問紙をつくる。11月12日(水)までに完成, 11月16日(日)までに自身を除く全班の質問紙に回答する。
11月17日(月)	全班 13:10~16:45	34号館 356 34号館 357	第7回:尺度構成法実習	阿部哲理	尺度構成法 データ分析。ABCD班は356、EFGH班は357で同時開催。 レポート提出 : 締切12月1日(月) 12:30
11月24日(月)	全班 13:10~14:00	128	第8回:尺度構成法実習	阿部哲理	尺度構成法 尺度構成法に関する解説(全体講義)
	前半 14:10~15:10 後半 15:25~16:25	場所は備考を参考のこと	第8回:検査測定法・尺度構成法を振り返る	藤野・阿部	検査測定法・尺度構成法に関するDiscussion。A-D班、E-H班の二つに別れ、藤野先生、阿部先生両先生とのDiscussionを行う。 ABCD班 前半:藤野先生(128)、後半:阿部先生(34号館356) EFGH班 前半:阿部先生(34号館356)、後半:藤野先生(128)

12月1日(月)	前半 13:10~14:50 後半 15:05~16:45	128、333、 334、335/6	第9回：研究を体験する①	阿部・岡本・瀧川 山本・吉田	研究計画を班内で発表し、担当教員を交えて討議しあう。 討議結果に基づき、班で1つの計画を策定し、それを1月19日の発表のためにまとめあげる。(時間、場所の割当ては後日告知)
12月8日(月)	前半 13:10~14:50 後半 15:05~16:45	128、333、 334、335/6	第10回：研究を体験する②	阿部・岡本・瀧川 山本・吉田	研究計画を班内で発表し、担当教員を交えて討議しあう。 討議結果に基づき、班で1つの計画を策定し、それを1月19日の発表のためにまとめあげる。(12月1日の続き)
12月15日(月)	前半 13:10~14:50 後半 15:05~16:45	128、333、 334、335/6	第11回：研究を体験する③	阿部・岡本・瀧川 山本・吉田	研究計画を班内で発表し、担当教員を交えて討議しあう。 討議結果に基づき、班で1つの計画を策定し、それを1月19日の発表のためにまとめあげる。(12月8日の続き)
12月22日(月)	前半 13:10~14:50 後半 15:05~16:45	128、333、 334、335/6	第12回：研究を体験する④	阿部・岡本・瀧川 山本・吉田	研究計画を班内で発表し、担当教員を交えて討議しあう。 討議結果に基づき、班で1つの計画を策定し、それを1月19日の発表のためにまとめあげる。(12月15日の続き)
1月19日(月)	全班 13:10~17:00 全班 17:15~18:00	未定 未定	第13回：研究を体験する⑤ (研究計画発表会) 総括コメント	担当教員全員 運営主任	各班からの代表が研究計画の内容を発表し、クラス全体で討議する。各班の割当て時間は20分の予定(質疑含む) ※ その他：本演習担当以外の心理学コース専任教員も参加予定。昼休みの時間にゼミ選択ガイダンスを実施予定。
1月26日(月)	前半 13:10~14:10 後半 14:20~15:20	128、333、 334、335/6	第14回：「研究を体験する」 を振り返る	阿部・岡本・瀧川 山本・吉田	発表会を踏まえて、各班に研究計画の反省点などを振り返る。

*場所：128→32号館1階128教室 333、334、335、336→32号館3階333、334、335、336教室